

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	大学院インターンシップ		
英文授業科目名	Advanced Internship		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報工学専攻		
担当教官名	専攻主任		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>現場における実習・研修によって、研究・技術開発および生産の実際、経済性、作業と安全の一体不可分性などに、関心と興味を深め、創造性や自主性を備えた人材の育成を図る。また、実際の問題に当面することによって、その解決能力を養う。これらを通して、専門領域および専門技術に対する視野を広め、将来の技術者・研究者としての意識を深める。また、学生自らの専攻や研究内容、将来のキャリアに関連した就業体験を通して、具体的な仕事に対するイメージを確立し、自己の職業適性や将来設計について深く考える契機を与える。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし。

【教科書等】
なし。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

原則として、夏期休業中に行うが、その前に説明会等のガイダンスが行われる。掲示によって案内や募集をするので、各自掲示に注意すること。実習・研修内容は、就業体験先の企業によって異なるので、事前によく調べておくこと。詳細や疑問点等は共同研究センターのインターンシップ担当者に相談するとよい。親身に相談に乗ってもらえる。実習・研修期間中は、企業人として現場に勤務することになるので、社会人としての自覚を明確にもって臨むことが肝要である。

【成績評価方法および評価基準】

実習・研修状況に関する本人のレポートおよび受け入れ企業の担当者の本人の仕事ぶり等に関するレポートによって、優良可・不可の判定を行う。本人のレポートには、実習・研修によってなにを得たかをしっかり書くとよい。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】